



発行所
財団法人 漁船海難遺児育英会
東京都千代田区内神田
2丁目2番1号
鎌倉河岸ビル内
電話 03(256)1981
FAX 03(256)1982
印刷 (株)連合印刷センター
電話 03(582)8541

おじいちゃんと私の奮闘記

坂本 順子



昭和五十三年十二月三日、思いがけないことが起きました。あと何日ぐらいたら船が入ってくるかなあーと子供達と話したり、聞かせたりしていました。その矢先でした。

早朝六時のテレビニュースで、イカ釣り船が大しけにあり、三角波を横からかぶり船が遭難し八人の乗組員全員が行方不明という報道でした。このニュースを聞くまで船主さんの方からは何の連絡もありませんでした。

これを機に、私達の生活が天と地と変わってしまいました。まず何を考えるか、何が頭に浮かぶかといえば、三歳と十か月の二人の子供達のことでした。幸い、家には祖父母がいましたので、子供達はおばあちゃんにあずけ、おじいちゃんはお漁師をしていたので、私はおじいちゃんの手伝いをして生活をしてきました。

おばあちゃんが家にいるからと、安心して子供をおいて私は浜に行くことができました。ところがおばあちゃんはその時には手のほどこしうがないくらいの手おくれの病気になるていました。それは胃ガンでした。手術をしても二か月の命でした。五十五年六月、ついにおばあちゃんまでがなくなっていました。

それからは上の子は保育園にあずけ、下の子は毎日浜につれて行って仕事を手伝いました。今でも忘れられないことが一つ、虫歯が痛いといひじゅう大きな声で泣かれたことです。それに送り迎えが、またまた大変でした。浜の仕事をしていたら時間が不規則で、とても時間、時間には間に合わず、保育園に迎えに行けば、一人で窓の所の待っていてくれました。いろいろなことが、本当にいろいろなことがありました。この子供達も、今では上の子は中学

平成二年度事業のあらまし ＝ 本年は設立二十周年の年 ＝

いよいよ待ちに待った入園、入学の季節です。奨学生、お母さんに心からおめでとうを申し上げます。また、進級された皆さん、どうぞ本年も元気で勉強してください。

さて、本年は育英会が昭和四十五年十月二十九日に設立されて、二十年を迎えます。この間に、すでに社会で活躍している卒業生と、現在在学している皆さんを合わせると九千人に近づく奨学生数に達しております。

二十周年という大きな節目にあたる平成二年度の事業は、長い間お待たせしていた大学・短大・専修学校（一括して大学等といいます。）在学者に対する奨学金貸与事業が、二十周年を機して開始され、本会もこれによって育英会としての一貫性をもった体制を整うこと、二十周年の記念事業「漁船海難遺児を励ます全国のつどい」が実施されること、さらに本年度から国庫

校三年生、下の子は小学校六年生となりました。二人とも、今年は卒業をしてくれました。上の子は受験でビイビイって勉強をしているみたいです。

この二人の子供をなんとか一人前にと、日夜、おじいちゃんと私は浜仕事を頑張っています。おじいちゃんはずぶを取ったり、タコを取ったり、刺網をししたり、色々様々その時期によってちがいますが、半年以上はツブ漁をしています。タコ取りとか刺網の時は、私も一緒に船に乗って出かけます。朝三時に家を出て、八時ごろ港へ帰ってきます。そして市場へ。これがおじいちゃんと私の奮闘記です。それから子供が学校へ行ったか、忘れ物をしていないかをたしかめます。

あとは、上の子が高校に合格してくれて、おじいちゃんが元気で長生きしてくれれば何も言うことはありません。今のところは？子供達がおじい

お陰様で、十八年

越戸 千江



「おはよう」と元気に朝のスタート、サツと身じたくをして「行ってきます」と元気良く仕事へ出かけて行く長男。少しはなれた盛岡で、自分の好きな道で働かせていただいております。次男。親子ともに健康で、働かせてい

部分とがあります。新規部分には、昨年末から募集のお知らせをしている「漁船海難遺児と母の作文集」の作成や、漁船海難遺児漁業従事者座談会、広報・募金コーナー設置事業等があります。従来の事業部分では、「育英会だより」の発行、海難遺族の生活実態調査、母親座談会等です。これらの事業のほとんどは、奨学生やお母さん方の御協力が必要です。本年もよろしく願います。

四、設立二十周年記念「漁船海難遺児を励ます全国のつどい」十年に一度の記念事業です。本年八月七日に東京の国立オリンピック記念青少年総合センターに皇太子殿下の行啓をいただき、開催します。

今後、県漁連、漁協を通じて連絡しますが、昭和五十三年の十周年と同様中学二年生を中心に上京し参加してもらいます。全国のつどいは、記念式典、アトラクション、都内見学のほか、前日の八月六日は「全国交流の夕べ」を行います。アトラクションには、歌手の鳥羽一郎さんと北見恭子さんが是非皆さんにお会いしたいと駆けつけてくださいます。

ただけです。そのことを、とても有難く、感謝でございます。主人が生きていたら、子供達の成長をどんなにかよろこんだことかと思ひます。あれから十八年、幼かった子供達も今は社会人、さびしいような、心細いような、あの頃のことか今はいふそのように楽しく暮らせるようになりました。

私達のことを心配して、いつも何かと世話してくれたり、助けてくれた両親も、父が入院、母が看病生活に入ってからもう四年になります。心配ばかりかけてきた親不孝を詫言る思いです。両親に少しでも安心していただけるような、喜んでいただけるような生活をしたものと思っております。今度は少しでも親孝行させていただきたいと思っております。

漁船海難遺児育英会のみな様には、励ましていただいたり、また、あたたかなお声かけをいただければ幸いです。

伴奏はテレビ、ラジオでおなじみの三原綱木とニューブリードです。宿泊所は、オリンピックセンターで二泊です。経費はいりません。なお、中学二年生のお母さん等から若干名の希望者の参加もできます。漁協等と相談してください。

五、「サンケイ福祉の船」産経新聞東京本社のご厚意により、参加対象を拡大して交通遺児のほかに漁船海難遺児も参加できることになりました。本年度の参加人員は総数一〇〇名で、うち、漁船海難遺児は東北、関東地域並びに静岡県及び新潟県に在住する小学六年の奨学生を主体に三〇名です。八月二十二日（水）から二十五日（土）までの三泊四日、北海道支笏湖及び札幌市内で開催予定です。集合・解散地は産経新聞各支局（全参加者の集合・解散地は、北海道千歳市）ですが、その間、産経新聞社側で面倒をみてくれます。また、自宅から帰宅までの経費は一切、主催者側の負担となっております。

参加希望者の募集方法及び日程につきましては、決まり次第該当者にご連絡いたします。

平成二年度事業のうち幼稚園・小学校・中学校に在学する奨学生を対象に実施した学資貸与事業に対し、財団法人日本船舶振興会から八六九万四千円の補助金が交付されました。ここに公告し、衷心から感謝申し上げます。

また、この補助金は、本年度も引き続き交付されます。更に、本年度から新たに実施する大学奨学金貸与事業に対しても交付されることとなりました。基金造成中の本会にとって、育英事業の推進上きわめて大きな力となります。このことを併せ公告し、同振興会に厚くお礼申し上げる次第であります。

かい心づかいをいただき、いつも勇気づけていただきましたことに、心から感謝する者でございます。皆様、誠に有難うございました。この御恩を忘れることなく、頑張りたいと思っております。

岩手県久慈市侍浜町字保土沢 八四三二一四

おめでとう

岩手県山田町出身・卒業奨学生の昆秀雄さんは、木暮幸子さんと三月四日、群馬県渋川市において華燭の典を挙げられました。

昆さんは、十二年前にお父さんを、二年前にはお母さんを亡くされましたが、姉弟と協力し合ってこの佳き日を迎えられることを育英会職員一同、心からお慶び申し上げますとともに、お二人のお幸せをお祈りいたします。

※慶事がありましたら、当育英会までお知らせください。

公 告

平成二年度事業のうち幼稚園・小学校・中学校に在学する奨学生を対象に実施した学資貸与事業に対し、財団法人日本船舶振興会から八六九万四千円の補助金が交付されました。ここに公告し、衷心から感謝申し上げます。

また、この補助金は、本年度も引き続き交付されます。更に、本年度から新たに実施する大学奨学金貸与事業に対しても交付されることとなりました。基金造成中の本会にとって、育英事業の推進上きわめて大きな力となります。このことを併せ公告し、同振興会に厚くお礼申し上げる次第であります。

平成二年度四月
（財）漁船海難遺児育英会
理事長 鈴木 善 幸

第六回母親座談会の概要

情報交換の場が必要

開催場所・岩手県久慈市

第六回母親座談会を平成二年一月八日、岩手県久慈市の久慈市漁協会議室で、岩手県漁連、久慈市漁協の協力を得て開催しました。

当日、御出席の母さん方は、坂本順子さん、野崎まき子さん、浅水リヨさん、船渡キクミさん、小向典子さん、加間リヨさん、越戸千江さん（発言順）の七名でした。貴重な体験や御意見をいただき有難うございました。

関係者として、岩手県漁連指導部長、千葉主事、久慈市漁協山下組合長、笹原参事、中川宮漁指導課長、上小路指導係各氏の御出席をいただき、かつ、いろいろ御配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、久慈市は、人口約四万人の岩手県北部沿岸地域の拠点都市で、海のアルプスともいわれる陸中海岸国立公園とリアス式海岸沿いに走る三陸鉄道の北の玄関口ともなっております。

現在、我が国初の地下貯蔵方式による石油備蓄基地と湾口防波堤とを両輪とした港湾整備をはじめ、漁業の振興、工業団地の造成、観光開発が進められています。

漁業に目を向けますと、漁協組合員一、四〇〇人、年間約十五万トン・四十五億円の水揚げがあります。量的には、まき網、定置網によるいわし、さば、さけ・ますが主体ですが、沿岸のものに、あわび、わかめ、こんぶ等が、生鮮品・加工品としても全国的に高い評価を得ております。また、市内を流れる久慈川でのさけのつかみどりは初冬の風物詩となっております。

なお、育英会からは、鈴木善幸理事長（代理内沢秘書）、前田専務、手島業務部長、小野部長代理が出席しました。

〔設立二十周年を迎える育英会〕

司会（手島） 座談会に入る前に、本日御出席くださいました関係者の方々から御挨拶をいただきたいと思ひます。

鈴木理事長（要旨） 当育英会が設立されて以来、鈴木善幸が理事長を務めておりますが、今年で二十年目を迎えることになりました。この間、約九千名近い方々が奨学金を受けられているということですが、これも多くの方々の温かい励まし、御協力の賜物と深く感謝しております。お陰様をもちまして、平成二年度からは大学生にも奨学金の貸与ができるまで事業の充実を図ることができました。また、育英会設立二十周年を迎えるに当たり、八月に皇太子殿下をお迎えして「漁船海難遺児を励ます全国のつどい」をはじめ記念事業を計画しております。これを機会に、なお一層、育英事業を発展させ少しでも皆様の御期待に添えればと思っております。

山下組合長（要旨） 育英事業は海難遺児に差しのべられた温かい手であり、

〔お母さん方の自己紹介〕

司会 それでは、座談会に入らせていただきます。まず、お母さん方に自己紹介をお願いします。

坂本 宇部町の坂本です。家族は、父と私、子供が中学三年と小学校六年の男の子二人で、四人とも元気です。



坂本順子さん

野崎 同じく宇部町におります野崎です。家族は私と男の子三人で、小学校四年と二年、それに保育所です。私は少しのどをいため通院しておりますが、あとは特別のことはありません。浅水 待浜町の浅水です。学校に行っているのは、高校、中学、小学校の三人です。上の子四人は勤めており、うち二人は東京の方におります。皆元気でやっております。

船渡 待浜町の船渡です。子供は四人で、長男は入院中ですがあとは元気です。長女は結婚、次女は東京の方で、次男は仙台で勤めており、現在は一人で暮らしております。

小向 同じく待浜町の小向です。子供は六人、娘二人は結婚して東京と秋田に、三女は東京で勤めております。あと三人は在学中で、二人は高校、一人は県立衛生学院に行っており、皆元気でやっております。

加間 待浜町の加間です。子供は三人で皆元気です。長男は盛岡の職業訓練校に、長女は高校二年、次女は中学校二年です。

越戸 越戸です。私も待浜町におります。主人が亡くなった時、子供は三歳と下が四か月でした。今では長男が二十一歳、次男が十八歳になり、いずれも就職しております。これも育英会のお陰と感謝しております。また、県の方の夏休みの「若潮育くむつどい」やクリスマスプレゼントなどが大変励みになりました。有難うござい

〔教育費等と通学の状況〕

司会 最初に、子供さんの学校に掛る経費について伺います。

野崎 二歳半から保育所に入れております。一キロメートルぐらいあるので私が歩いて連れて行きます。坂道があるので、冬は道路が凍ると背負ったりして通いました。保育料は親の収入により異なりますが、衣類代は小学校より掛ります。

坂本 給食費は、月額小学校で四、〇〇〇円、中学校は四、五〇〇円です。加間、中学校入学時には、自転車、カバン等もあるので、十万円ぐらい掛ります。自転車はクラブ活動とか試合のある時には必需品となっています。中学校の場合、通学には自転車の人が多いようです。冬期間は道路が凍結しますので、自転車は禁止となります。

浅水 制服はお下がりで済ましておりますが、着るのはほとんど運動着です。夏も冬も同じものですが、年間二着必要です。学級費は、月に一、〇〇〇円納めています。

小向 高校入学時は、制服、カバン、運動着、ズック靴、柔道着等が要ります。柔道着はよそからいただきましたが、十二、三万円掛ります。そのほか定期代が大きいです。久慈工業高校まではバスを利用しなければ通学は無理で、定期代は三か月分四万円です。それに駅まで遠いので夏は自転車です。適当なバスがあればよいのですが、冬は私が仕事の合間に送り迎えし、仕事の都合で人に頼んだりすることもあり大変です。



加間リヨさん

範囲が広く、皆さんのいるところからでは同じ市内でも市の北から南の端まで通っているようなものですね。司会 県立高校の授業料は、工業が一番掛るのではないのでしょうか。小向 毎月学校に納めるのは一万二、〇〇〇円から一万三、〇〇〇円ですが、テニスクラブに入っているのテストに出るための旅費や宿泊費が予想以上に掛ります。



小向典子さん

司会 ところで、小遣いはどのくらい掛りますか。クラブ活動で遅くなったりと、おやつとかラーメン等を食べてくるのではないのでしょうか。野崎 家は小学校四年と二年ですが、二月二、〇〇〇円と同額にしています。坂本 中学生の子は、月三、〇〇〇円です。おやつは買っておくので、小遣いは自分の欲しいものを買うために貯めているようです。

小向 高校に行っている子には、クラブ活動がある時にはパン代をあげると必要の都度与え、額は決めておりません。おばさんやおばあちゃんからのお年玉や時々頂く小遣いを貯めており、必要な時使っています。

加間 高校の女の子には、月三、五〇〇円です。司会 高校や大学受験のための塾や習いものなどはどうでしょうか。加間 珠算とか習字です。家では三人とも珠算に通わせましたが、週二回で四、五〇〇円ぐらいです。

小向 学習塾は久慈（旧市街地）の方にありますが、交通費が掛ります。男の子二人には通信教育をやらせました。が、お金が掛り過ぎますので途中でやめました。

加間 駅まで四キロメートルぐらいありますのでバスで通わせていますが、月に一万五、〇〇〇円で、授業料より高いものとなっています。

〔奨学制度について〕

司会 奨学金についてはどうでしょうか。越戸 私のところは二人とも高校を卒業して就職しました。長男の時は大学進学を考え育英資金を借りました。次男は最初から高校卒業したら就職すると言っておりまして、自分が働ける間はお金で借りませんでした。一番経費が掛るのは高校の時ですが、育英制度のあること自体が心強く、心の支えになりました。

坂本 長男が今年高校ですが、いまのところ、おじいちゃんが頑張ってくれていますので、なんとかやれると思ひます。

船渡 主人が亡くなった時、小型船で自営を始めたばかりで多額の借金を抱えていましたが、十年返済でようやく返すことができました。その間、家計は苦しく子供達を高校にやれませんでした。いま次女は東京の方の病院に勤めながら定時制の看護学校に行っておりますが、学費は病院から借りております。

浅水 四男が今年高校卒業で、就職する予定です。五男は今年高校ですが、兄達が働いており、みんなで協力して高校にやろうと思っております。



浅水リヨさん

組合長 奨学金は普通の借金と意味合いが違うのですが、この地区ではとにかく借りるということに抵抗があるようです。

いずれにしても、結構教育費が掛りますので現在の奨学金では少ないと思ひます。

前田 育英資金の多くは漁業者の協力によるものですし、仲間うちですから困った時はこの善意を無駄にしないよう遠慮なく申請してください。

司会 お子さん方の就職状況はいかがですか。

浅水 長男は定時制に行っていたのですが一年でやめて、東京の方で建築関係の仕事をしております。二男もそのあ

とを追って同じところにおります。加間 長男が盛岡高等職業訓練校におります。就職は盛岡市内ならあるようです。私は地元と思っておりませんが、中々ないようです。

組合長 市内での就職は難しく、九〇%は外へ出ているのではないでしょう。以前、市役所に海難遺児の方を優先的に採用できるように県漁連に働きかけてもらったことがあります。育英会の方でも、全国的に推せんできるよう検討してもらえればよいのですが。

越戸 長男は地元の会社に勤めております。次男は、さきほど話が出ましたバス代一万五、〇〇〇円掛るところを自転車通いで、昨年工業高校を卒業しました。遠い所を頑張って通学したことが認められ、自分の希望していた盛岡の建築関係に就職できました。お金があつて何となく暮らせるだけが良いのではなく、苦労して頑張るといことが子供達にはよいのではないのでしょうか。

司会 お母さん方は、子供さんを漁業関係に就職させますか、あるいは漁業者にお嫁に行かせますか。また、子供さんは漁業に対してどう考えているのか分りましたら教えてください。

坂本 私は反対でしたが、子供は漁業専攻科まで行くと聞いています。おじいちゃんが漁業をやっていることもありますが、おじいちゃんも漁業をやっていることあると思います。

野崎 まだ、子供が小さいのですが、今は皆高校に行く時代だと思つています。子供は浜が好きでよく釣りに行きます。私は心配ですが将来漁業の方にいくような気がします。



野崎まき子さん

浅水 子供達には漁業の仕事はさせませんし、お嫁に行かせたくはないと思つております。

船渡 主人の事故のことを思うと、やはり考えてしまいます。

小向 私の気持は反対ですが、本人が希望するのなら漁船に乗つても、お嫁に行くと言つても反対はしません。

加間 息子が船に乗るのは反対ですが、お嫁に行くのは本人の希望にまかせます。

越戸 私は反対です。とにかく、海が怖いという考えが強いのですが、本人が希望するのなら止むを得ません。



越戸千江さん

一同 お嫁にやるなら農家より漁家の方がよいと思つています。農家ですと朝から晩まで働きますが、漁業は朝が早くても切り上げ時間の早いのがよいと思つています。

組合長 農村と同様、漁村も嫁不足の問題は大きな課題となるでしょう。対策を検討しておく必要があります。

【収入と生活費】

司会 子供さんのことは以上で一応終わります。次に、ほとんどの方は大型船だったの船員保険の遺族年金を受けれられていると思つています。

船渡 事故にあつたのは自営の小型船でしたが、それまで大型船に乗つておりましたので遺族年金は受けています。

司会 次に、立ち入ったことをお伺いしますが、一か月の生活費はどのくらい掛りますか。

坂本 家族四人で月一〇万円ぐらい。父が漁業をやっており、私も手伝つております。

浅水 現在、一緒にいるのは母も入れて六人ですが二〇〜三〇万円。食費だけで一〇万円ぐらい掛ります。

船渡 いま一人暮らしですが、遺族年金の三か月一〇万円です。

小向 学校に払うのを別にして、二〇万円ぐらいです。

加間 三人学校に行つており、それだけで一〇万円掛ります。食費を切りつめていますが、二十四、五万円、最低

で二〇万円です。越戸 いま二人暮らしですが、長男が食費などを入れてくれるので余り掛りません。

組合長 自分のところでお米や野菜を作っている方が多いようです。

司会 この辺では、お母さん方の働く所はありますか。

小向 子供達が学校に行く前に家を出るわけには行きません。そのあとからは、地元で仕事がありません。

野崎 久慈の方にあるプロイラーに行つておりましたが、朝七時から夕方六時までなのでやめました。子供が保育所に行っている間は時間があるので、都合のよい仕事はありません。

浅水 時々一週間ぐらい手伝いに行く程度です。

船渡 神経痛のため勤めるのは無理ですが、自作の米作りとよその農家へ手伝いに行く程度です。

小向 朝、子供の弁当を作つてから、国民宿舎の方の仕事をしています。

加間 夏の間だけ農家の手伝いをします。手間は、一日四、五〇〇円ぐらいです。

越戸 私は和裁をやっています。子供に手が掛らなくなりましたので、和裁を続けます。

一同 内職としては、柔道着とか剣道着などの仕事がありますが、手間の割に幾らにもなりません。

司会 【お母さん方の将来について】皆さんまだお若いのでどうかと思つています。自分の将来について考えていますか。

坂本・野崎 まだ、子供が小さく手が掛りますので、今のところ考える余裕がありません。

船渡 次男は帰つてこないつもりで、一緒にどうかと言われますが、ここを

少なく、これから考えなくては思つています。小向 子供が一人前になったら好きなことを考えています。老後防止のため、踊りとか趣味を持ちたいと考えております。

加間 子供の就職のことで一杯で、自分のことを考える余裕はありません。健康にだけは気を付けなければと思つております。

越戸 長男は地元におりますが、遠くへ行つて帰つて来なかったらどうするといふので、母さんも行くとは言つていません。とにかく仲良く暮らしていければよいと思つております。

司会 地元には公共の養老院等の施設はあるのですか。

組合長 市営が一か所あります。一同 養老院などの話は、早過ぎますね（笑）。

越戸 一番気になるのは子供のことで子供が幸せなら親も幸せ、自分一人が幸せといふことは考えられません。子供がそれなりに生活してくれればと思つております。

司会 【お母さん方の情報交換の場】昨年のアンケート調査で、相談できる場が欲しいというお母さん方の意見が多くありました。

励ましおじさん・おばさん

『会員申し込み・奨学資金の御寄付』のお礼

平成元年十月から十二月までの間に会員の申し込みをいただき、同時に奨学資金の御寄付を賜つた会員の御芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

※御芳名（敬称略）

- （一月）▽稲場富美子・継続（富山市）▽原島春子（東京都大田区）▽岩田うめ（同江川区）▽堀内吟三（同北区）▽伊藤章子（同調布市）▽濱谷稔夫・小百合・継続（神奈川県大和市）▽桑原忠義（東京都羽村町）▽（株）マジソンプロダクション・継続（同新宿区）▽高須彰・継続（静岡県焼津市）▽八木庸夫・継続（長崎県多良見市）

小向 高校以上に進学したいと言われ、相談する人がいなくて結論を出すのに悩む時間が掛りました。越戸 相談の内容によつて、それぞれのプロパーに聞くのが良いのですが、とにかく誰かに相談すればあの人が良いだろうと教えてくれますので、道は開けると思っています。

野崎 母子家庭なら医療費を請求すればもらえるかと病院で言われたのですが、市役所では遺族年金を受けているから駄目だと言われました。

一同 母子家庭の家ではもらつています。もう一度確かめてみては。

組合長 漁協から市役所に確認してみよう。

前田 公的機関に相談しにくい時は漁協を通じて聞いてもらうとか、今日のようには皆さんと同じ立場の人が集まる機会を持つて情報交換するのが一番よいことと思つています。

司会 それではお忙しいところ長時間にわたつて貴重なお話を有難うございました。今後も一生懸命やりますので皆様に身体に十分留意され元気で過ごしてくださいをお願いいたします。過ごしくださることをお願いいたします。この座談会を終わらせていただきます。

基金造成 『募金・御寄付』のお礼

平成元年十二月から平成二年三月にかけ御寄付を賜つた方々の御芳名を掲げ、厚くお礼申し上げます。

※御芳名（敬称略）

一、漁協系統募金（系統扱い一般寄付金を含む。）

- （一月）▽三谷水産高校同窓会外十件（愛知県）▽原田哲雄・香典返（岡山県）▽徳島海苔共販推進協議会（徳島県）▽千葉県大分県漁政課外八件（大分県）▽仙山水産物商業協同組合（宮城県）▽山口県徳島漁業協外十三件（茨城県）▽愛知県根室市水産課（北海道）▽岡山県兵庫県水産課外三十件（兵庫縣）▽香川県水産課外三十四件（香川県）▽長崎県立水産高校外五件（長崎縣）▽鳥羽一郎チャリティーショウ（大分県）▽八木田和雄・香典返（北海道）▽浪井義治外六件（大分県）▽本間水産（北海道）▽長崎県漁政課外四件（長崎縣）▽岡野昇（新潟縣）▽岡山県（南）五福商事（山形縣）▽高嶋良明・香典返（香川県）▽山根義弘（島根縣）▽横村正樹・香典返（広島縣）▽小濱清一・受章祝外十一件▽小野敬（大分縣）▽静岡県愛知県
- （二月）▽植木久子・地井昭夫（長崎縣）▽中村美代子（兵庫縣）▽福井県長崎縣宮崎縣鹿児島縣まぐろ同友会外一件（鹿児島縣）▽川原丹次・見舞返（北海道）▽磯邊敏弘・香典返（大分縣）▽高木栄作・全快祝（北海道）▽さが海苔まつり（佐賀縣）▽尾山俊雄外十六件（富山縣）▽長崎縣山下繁一外三件（三重縣）▽島根縣東京都高瀬米光（富山縣）▽東京都朝一（香川県）▽岩永タカ（長崎縣）▽中村和夫外二件（富山縣）▽愛知県カネマツ（株）代表取締役松浦範夫（大分縣）▽秋田縣越後盛・全快祝外二件（北海道）▽高知縣▽神興水産振興大会外八件（沖縄縣）▽福岡縣▽大

分県漁政課外二件(大分県)▽大阪府
▽愛知県▽兵庫県▽広島県▽小林教志
・全快祝(北海道)▽鹿児島県▽和歌
山県▽島根県▽愛媛県▽福岡県▽三重
県▽石川県▽新潟県▽茨城県▽岩手県漁
政課(岩手県)▽静岡県▽鳥取県▽宮
城県▽山形県▽田中百合男外七件▽浅
原俊治外二件(三重県)
二、一般寄付
(十二月)(前号よりつづく)▽農林
漁業金融公庫福岡・北海道・盛岡・関
東・新潟・松江・東京・仙台・北陸・
岡山・秋田・長崎・鹿児島・松山・長
野・近畿・高松各支店▽全国近海かつ
おまぐろ漁業協会▽柏魚市場▽石川
中央魚市場▽大信水産(岐阜市)▽石川
漁協組合▽佐野魚市場▽日本鯉
いわき魚類▽日本鯉鯉漁業開発(北
海道津水産高校▽佐藤(北海道えり
も町)▽宮田三樹男(高知県室戸市)
▽横須賀魚市場▽松尾公次郎(三重
県浜島市)▽清水茂子(温泉水養魚開
協)▽石塚保雄(兵庫豊島市)▽
宮崎水産高校▽越後食品(東亜土木
株)▽丸魚水産(飯山丸水魚市場▽
水産庁養殖研究所大村支所▽東海大学
海洋学部水産学科▽京都府立水産高校
▽徳島県立水産高校▽上田郁美(東京
都荒川区)▽ユニワールド代表取締
役小谷勝博▽全国漁船労働同盟▽三鬼
啓嗣(三重尾鷲市)▽丸銀漁業(松
松永有美子(大阪市)▽気仙沼水産加
工業協同組合▽田中喜和子(兵庫県宝
塚市)▽水産庁漁政課・企画課・協同
組合課・水産流通課・漁業保険課・沿
岸課・開発課・振興課・国際課・遠洋
課・漁船課・計画課・建設課・防災海
岸課・研究課・漁場保全課▽仙都魚類
株▽西海区水産研究所下関支所▽千葉
県立勝浦高校▽日本水産資源保護協
▽名古屋水産物商業協同組合▽横浜
魚類(奥田漁業)▽立川甚五郎(新
潟市)▽日本栽培漁業協会若狭湾小浜
事業場▽富水喜平(石川県輪島市)▽
水産大学校▽日本大学農獣医学部▽高
知県立清水高校▽厚岸水産高校▽東洋
水産(善丸漁業)▽宇佐美武正
(茨城県日立市)▽鴨安商店▽安岡
一(高知県室戸市)▽八戸水産高校▽
東京商社▽日本漁船協会▽日本海難
防止協会▽丸井水産(中明(水産
庁開発課)▽水産庁沿岸課募金箱▽
全国沖合いかつり漁業協会▽大京魚類
株▽漁船保険中央会▽ニチレイ▽総
合コンクリートブロック開発工業(日
本遠洋底曳網漁業協会▽全国海友
婦人会東京支部▽日本水産▽ニチモ
ウ(佐藤弘(長野県上田市)▽日本
遠洋底曳網漁業協会福岡支部▽船橋水
産(石巻魚市場)▽下関唐戸魚市場
株▽北海道さけ・ますふ化場▽米漁漁
業(沖縄水産高校▽石川県立水産高
校小分校▽福岡水産問題懇談会▽山
西水産(那珂湊水産加工工業協同組
合▽日東水産(海研漁業)▽神戸市
大倉山海員会館▽日立造船(水産土
木建設技術センター▽足利海産(隠
岐水産高校▽徳島県立水産高校▽沖
縄立宮古水産高校▽小浜水産高校▽函
館水産高校▽岩手県立宮古水産高校▽
健二(東京都中央区)▽能生水産高校
▽新潟県立両津高校▽小国辰雄(岩手
県大槌町)▽児玉庄衛(宮城県牡鹿
町)▽児玉漁業(新栄水産)▽海形
水産(全国共済水産協同組合連合
会)▽全国漁業共済組合連合会▽北九州
魚市場(広島水産)▽三光魚類(川崎
川崎魚市場)代表取締役社長小笠原喜
久▽沖実(高知県室戸市)▽室戸岬水
産高校▽北洋はえなわさし網協(農
林放送事業団▽道央水産物商業協
同組合▽大阪市東部水産物卸協同組合
▽農林中央金庫(海洋生物環境研究
所▽温水養魚開発協会▽鈴木敏夫
(横濱市)▽日魯漁業(全日本海員
組合安全福祉部▽牧野三三(千葉県松
戸市)▽永橋和夫(東京都世田谷区)
▽中央漁業公社売店募金箱▽育英会
募金箱▽農林漁業金融公庫本店▽飯作
鶴幸(北海道根室市)▽但井源一(鳥
取県岩美町)▽北海道水産研究所▽
三崎水産高校(中山製鋼所▽日本
缶詰協会▽三省水工(全国漁業無
線協会▽大東魚類)▽徳島県立水産高
校生徒会▽高山隆三(東京都杉並区)
▽函館公海漁業(東京支社)▽川崎
川崎魚市場(開洋漁業)▽宮崎
市場▽漁港漁村建設技術研究所▽東洋
冷蔵(匿名(福岡市)▽全国漁港
協会(海外まき網漁協)▽日本
栽培漁業協会▽北水産(中島久義
(富山県津市)▽金子漁業(松見
宝丸▽東洋漁業)▽三谷水産高校▽松
野均(富山県黒部市)▽アサヒテック
ス(服部ふさ(静岡県焼津市)▽水
産工学研究所(中央漁業公社)▽日
本海事広報協会▽高橋圭介(千葉
ヶ谷市)
(一月)▽海王丸漁業(浜田水産
高校生徒会▽山一漁業(有磯漁業)
▽まるの漁業(北海道大学水産学部
▽大阪市水産物卸協同組合▽室蘭水
産物小売商協同組合▽函館魚市場(日
田協同魚市場▽北松魚市(室橋光
子(名古屋市)▽室井淳子(東京都練
馬区)▽日本ボーイスカウト大槌第二
団カブスカウト隊▽橋本孝禧(神奈川
県相模原市)▽匿名(東京都品川)
▽海外まき網漁業(近畿大学農学部
水産学科▽小林正輝(神奈川県相模原
市)▽全国海苔貝類漁業協同組合連合
会▽熊本魚(日本原子力産業議
会)▽海外漁業協力財団(十勝ハイ
ミール)▽広島魚市場(日本ボーイ
スカウト平戸第一団)▽熊本県立水産高
校(みちのく水産)▽新潟県鮮魚商組合
連合会(一印上越魚市場)▽岩地水
産(立塚由松(富山県入善市)▽山本
又也(三重県南勢町)▽網田康男(鳥
取市)▽藤塚義次(山口県萩市)▽水
口嗣夫(茨城県鹿嶋市)▽鈴木良三
(千葉県船橋市)▽全国漁協オン
ラインセンター▽釣井水産(三田中
央魚市場)▽小林誠(東京都台東区)
▽高澤日出夫(茨城県つくば市)▽日
本栽培漁業協会玉野事業場▽平野良子
(横濱市)▽船員災害防止協会▽日本
鯉鯉漁業協同組合(ケン工業▽佐藤
幸一(新潟市)▽深海漁場開発(木
村か称(東京都渋谷区)▽中山筆子
(神奈川県藤沢市)▽全日本海員組合
石巻支部▽原子力船「むつ」▽徳水
▽焼津水産高校(柳井魚市場)▽花田

都道府県別奨学生数

(平成2年3月末現在)

都道府県	学資給付奨学生					奨学金貸与奨学生	合計	平成元年度第4回新規採用者				
	幼児	小学生	中学生	高校生	小計			幼児	小学生	中学生	高校生	合計
北海道	8	57	59(2)	124(2)	31	155(2)	1	4	1	-	-	6
青森	10	47	43(3)	100(3)	16	116(3)	-	-	-	-	-	-
岩手	9	47	40	96	15	111	-	-	-	-	-	-
宮城	3	29	46(3)	78(3)	27	105(3)	-	3	-	-	-	3
秋田	-	5	7	12	2	14	-	-	-	-	-	-
山形	-	3	8	11	2	13	-	-	-	-	-	-
福島	2	15	16	33	5	38	-	2	1	-	-	3
茨城	-	1	2	3	2	5	-	-	-	-	-	-
栃木	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
千葉	1	11	2	14	1	15	-	-	-	-	-	-
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	-	3	1	4	2	6	-	-	-	-	-	-
新潟	-	6	7	13	2	15	-	1	1	-	-	2
富山	-	2	2	4	1	5	-	-	-	-	-	-
石川	-	14	14	28	3	31	-	-	-	-	-	-
福井	-	1	1	2	4	6	-	-	-	-	-	-
静岡	-	3	4	7	-	7	-	-	-	-	-	-
愛知	3	4	3	10	7	17	1	-	-	-	-	1
三重	-	9	8	17	5	22	-	-	1	-	-	1
京都	-	-	5	5	3	8	-	-	-	-	-	-
大阪	-	1	3	4	1	5	-	-	-	-	-	-
兵庫	2	11	9(1)	22(1)	4	26(1)	-	-	-	-	-	-
和歌山	1	3	2	6	4	10	-	-	-	-	-	-
鳥取	1	11	4	16	3	19	-	-	-	-	-	-
島根	2	12	15	29	8	37	-	-	-	-	-	-
岡山	-	7	3	10	2	12	-	-	-	-	-	-
広島	1	7	2	10	1	11	-	-	-	-	-	-
山口	-	14	21(1)	36(1)	16	52(1)	-	-	-	-	-	-
香川	-	2	3	5	3	8	-	-	-	-	-	-
徳島	-	4	5	9	3	12	-	-	-	-	-	-
愛媛	-	10	11	21	2	23	-	-	-	-	-	-
高知	1	8	12	21	5	26	-	-	-	-	-	-
福岡	3	19	15	37	10	47	-	-	-	-	-	-
福岡県有明海	-	-	2	2	3	5	-	-	-	-	-	-
佐賀県有明海	1	1	2	4	1	5	-	-	-	-	-	-
佐賀県有明海	-	2	2	4	-	4	-	-	-	-	-	-
長崎	3	20	34	57	21	78	-	-	-	-	-	-
大分	5	19	16	40	4	40	-	-	-	-	-	-
熊本	-	1	6(1)	7(1)	-	7(1)	-	-	-	-	-	-
宮崎	2	14	10	26	5	31	-	-	-	-	-	-
鹿児島	3	12	13	28	7	35	-	-	-	-	-	-
沖縄	-	10	7	17	4	21	-	-	-	-	-	-
合計	62	445	465(1)	972(1)	237	1,209(1)	2	10	4	-	-	16

※注 () 内は特殊児扱いで内数

たけし(東京都久留米市)▽室井淳子
(同練馬区)▽三浦信一(宇都宮市)
▽岡山中央魚市(海事思想普及協会
・神戸港を考える会(全日海関西地方
支部)▽水産庁船舶管理室▽福井県
漁商協同組合連合会▽日本鯉鯉漁船保
険組合▽上田都美(東京都荒川区)▽
山口安広(同千代田区)▽竹中常夫
(長崎市)▽瀬戸内海・九州各漁業調
整事務所▽東京水産大学▽東北大学農
学部水産学科▽岐阜水産物商業協同組
合▽加藤康生(千葉県成田市)▽前田
忠嗣(横濱市)▽北田水産(海洋水
産資源開発センター▽大井誠治(岩手
県宮古市)▽生田目弥寿(東京都調布
市)▽日本海産水産研究所▽川崎魚市
場(代表取締役社長小笠原喜久▽大阪
府立身体障害者センター医局▽遠洋水
産研究所▽鹿児島魚市(鈴木敏夫
(横濱市)▽亀田静枝(神奈川県町田
市)▽南西海区水産研究所高知庁舎▽
匿名(福岡市)
(二月)▽高橋圭介(千葉県鎌ヶ谷
市)▽鈴木良三(同船橋市)▽関静郎
(東京都文京区)▽全国海苔貝類漁業
協同組合連合会▽飯村久子(千葉県野
田市)▽木村か称(東京都渋谷区)▽
中山筆子(神奈川県藤沢市)▽長谷川
洋三(全日海函館支部)▽岩国水産
物仲買人協同組合▽小林誠(東京都台
東区)▽亀田静枝(神奈川県町田市)
▽田尻芳明(栃木県佐野市)▽中川幸
彦(東京都北区)▽春田孝二郎(同文京
区)▽上田都美(同荒川区)▽高橋圭
介(千葉県鎌ヶ谷市)▽匿名(東京都
品川区)▽北海道生物環境研究所中央
研究所▽新居ツヤ子(大阪市)▽高澤
日出夫(茨城県つくば市)▽榎本みつ
枝(東京都東大和市)▽共水連推進企
画検討会募金箱▽川崎市魚市場(代表
取締役社長小笠原喜久▽匿名(東京都
品川区)▽丹野喜久子(千葉県市川
市)
(三月)▽鈴木敏夫(横濱市)▽陣
内由美子(千葉県市川市)▽中島けい
子(神奈川県藤沢市)▽全国漁業協同組
合学校第五十期生▽全国漁業協同組
合学校有志募金箱▽匿名(福岡市)▽
飯村久子(千葉県野田市)▽山上義人
(京都府亀岡市)▽北九州中央海産市
場(代表取締役社長松浦三郎▽高橋圭
介(千葉県鎌ヶ谷市)▽鈴木良三(同
業連合会
船橋市)▽木村か称(東京都渋谷区)
▽匿名(愛媛県新居浜市)▽中山筆子
(神奈川県藤沢市)▽竹中常夫(長崎
市)▽玉置(松山市)▽匿名(鳥取
県淀江町)▽井上イチ(東京都板橋
区)▽室井淳子(同板橋区)▽野中千
代乃(横濱市)▽北川捨三(滋賀県彦
根市)▽上田都美(東京都荒川区)▽
春田孝二郎(同文京区)▽漁船保険中
央会常務理事山添健一▽中島圭子(大
阪市)▽匿名(広島市)▽指幸子(東
京都板橋区)▽小林誠(同台東区)▽
秋沢敬弥(高知県室戸市)▽大成磯油
漬(鳥羽一郎(クラウンレコード)▽
濱田漁業(代表取締役濱田康永▽水川
晴海(東京都北区)▽関本徳蔵(築地
報徳会)▽榎倉水産代表取締役林昭
良(同日本トロール底魚協会)▽榎本み
つ枝(東京都東大和市)▽匿名(同品
川区)▽全日本海員組合三崎支部▽川
崎魚市場(代表取締役社長小笠原喜久
▽海洋水産資源開発センター森正雄▽
全国共済水産協同組合連合会▽匿名
(福岡市)▽漁船保険中央会▽北野和
夫(岐阜県池田町)▽全国底曳網漁